



令和2年度 第70回卒業式 式辞

校長 小松 進一

日に日に暖かさを増し、正門の桜も大きく花を開き始めました。

85名の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんは本日をもって中学校3年間の全課程を修了されました。

この春の良き日に、本来ならば、杉並区教育委員会をはじめ、小学校の校長先生、地域を代表される方々、本校に関わっていただいている皆様方、そして、ご家族の皆様のご臨席を賜り、杉並区立東原中学校第70回卒業式を盛大に挙行いたしたところでしたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、このように縮小して挙行しなければならなかったことに対して、卒業生や保護者の皆様には大変辛い思いを抱かせてしまいました。校長として心を痛めているところです。そして、皆様にお詫び申し上げます。

さて、卒業生の皆さん、ただ今、一人一人に私なりの気持ちを込めて卒業証書を手渡しました。緊張した表情の中にも充実感や満足感を見ることができ、とても嬉しく、そして頼もしく思いました。残念ながら、私は、皆さんがこの伝統ある東原中学校に入学した当時の姿を知りませんが、この3年間での成長は、おそらく計り知れないものがあったと思います。

一昨年の4月、私は東原中学校に着任し、初めて皆さんと出会いました。どんな2年生なのか、緊張して着任式に臨んだことを覚えています。しかし、私が心配するまでもなく、皆さんは落ち着いた態度とその明るさで迎え入れてくれました。特に皆さんの素晴らしさを感じ取ったのは、始業式や入学式でのア・カペラによる「校歌合唱」でした。それは校歌への愛着と自信に満ちあふれた歌声を披露してくれたからです。もちろん、2、3年生全員で合唱したのですが、3年生に負けないくらいの存在感がありました。

そして、もう一つは、「運動会」や「合唱祭」の行事です。今年度は、ともにぎりぎりまで実施するか中止するか大変迷いましたが、感染防止を十分講じながら縮小した形で実施を決断しました。「運動会」では、最上級生としての意識をもって、今までの歴史に恥じない、いや、今まで以上の「運動会」を成功させてくれました。種目が減ったことで手を抜くこともなく、何を後輩に残していくのか、心一つにして全力で競技する皆さんの熱い姿は、会場のすべての人に「自由と責任」という校風の中で感動を与え、最高の運動会を創り上げてくれました。

また、「合唱祭」では、「一音心奏」をスローガンとして、一つの曲にみんなの一つ一つの心を寄せ、心より演奏してくれました。本番では、マスクやマウスシールドを着用しての合唱でしたが、男子の力強い歌声と、女子の美しいハーモニーの調和が見事に花開き、会場全体を美しさの中にも迫力のある、最高学年にふさわしい、鳥肌が立つほどの合唱は、1、2年生はもちろん、私たち教職員や保護者の皆様を感動させてくれたことは今でも忘れることができません。このように、皆さんは「学校の顔」として、その後の学校生活においてもその存在感を示してくれました。

昨年12月に行った進路に向けた面接練習では、このような質問をしてみました。『中学校3年間で一番学んだことは何ですか？』ほとんどの卒業生が、『運動会や合唱祭でクラスのみんなと力を合わせて一つのものを創り上げる大切さや人と人との関わり』と答えていました。また、『〇〇先生に出会い、その教科にとても興味をもつようになりました。高校ではより専門的に学びたいので〇〇高校に進学したいと思います』と答えた人もいました。将来、学校そのものが大きく変化をするかもしれない中で、学校で学ぶことの重要性を改めて教えてくれました。人と人が関わることで学ぶことがたくさんあるということです。それは家でパソコンに向かっていても体験することができない関わり方だと思います。私は、とても嬉しかったです。皆さんがこの中学校生活でたくさんの人と人との関わりを体験し、時には怒ったり、悲しんだり、喜んだり、そして、助けたり、助けられたり。また、人の考えを聞き、自分の考えを伝えることで自分自身を成長させることができたのではないのでしょうか。是非、このような体験を高校でもしてほしいと思います。

ここで、卒業に際し、皆さんにお願いがあります。今では世界中で日本人が活躍しています。皆さんもスポーツや芸術分野で日本人の名前を聞くことは多いと思います。実は、有名な方だけでなく、今の日本では世界中に進出する企業やそこに勤める会社員の活躍も見過ごすことはできません。そのご家族の中に、皆さんと同じような中学生もいます。文科省資料によると、世界中に約2万2千人、そのうち日本人のための学校『日本人学校』に通っている生徒が、約4千人います。彼らが海外においてとても大切だと感じていることの一つは、「自分の考えをもつ」ことだそうです。特にヨーロッパでは、文化も言語も違う国に囲まれ育つ人々にとって、相手がどのような考えをもっているかを知ることが重要です。そして、それと同じように自らの考えを知ってもらうことも重要です。日本は島国ですが、すでに多くの外国人が生活する国になりつつあります。つまり、国際化しているのです。国際化していく社会の中では、目の前で起こっていること、社会で起こっていることに対して「あなたはどうか考えるのか」を必ず問われます。今年は東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。すでに国際人としての自覚をもつ必要があるでしょう。さらには、コロナ禍の中ということも含めて、普段の生活の中で、「私はどうか考えるのか」を強く意識してください。皆さんは、4月から高校で学び、さらには大学等に行って社会人となります。たくさんの知識を得て、その知識を基に常に考えて人生を歩んでほしいと思っています。そして将来、皆さんが日本だけでなく、世界各地で活躍することを大いに期待しています。また、この地域の繁栄や東原中学校のサポーターとして帰ってきてくれることも期待しています。

最後になりましたが、保護者の皆様、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。大切に育ててこられた保護者の方々の、今日の日の喜びも感慨も一入（ひとしお）のことと存じます。この3年間、本校にお寄せいただきましたご支援とご協力に、心より感謝申し上げます。

卒業生の皆さん、皆さんの東原中学校への貢献に敬意を表し、深く胸に刻みます。

以上をもちまして、式辞といたします。

東原中学校を卒業する皆さんへ

在校生代表 吉田 真穂

桜のつぼみがふくらみ始める、暖かい旅立ちの季節となりました。

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。在校生一同、心よりお祝い申し上げます。

私たちは、東原中学校に入学してから今日まで、先輩方からたくさんのことを学び、支えていただきながら学校生活を送ってきました。先輩方は学年全体の仲が良く団結力があり、学校のために自ら積極的に行動される姿がとても印象的でした。

マスクをした状態での校歌合唱「マスカペラ」では、息の合った素晴らしい歌声を私たちに披露してくださいました。新型コロナウイルスの感染拡大によって入学式で1年生に校歌を披露することができなくなってしまいましたが、それでも伝統を繋ごうと努力される姿に、最高学年の力を強く実感しました。

運動会では、先輩方の絆の深さや団結して伝統を繋ぐ姿を見せていただきました。リハーサルの最後にTWICEのTTを踊って盛り上げてくださったときは、生徒みんなが笑顔になり、運動会へのやる気を高めてくださいました。私たちを楽しませるためにできることを自分たちで考え、お忙しい中、朝の貴重な時間を割いて練習する行動力と団結力に圧倒されました。運動会当日のソーラン節では、一体感のある堂々としたパフォーマンスで私たちを魅了し、ソーラン節の伝統を繋いでくださいました。また、退場の集団行動では、その揃った動きから先輩方の信頼関係が感じられ、とても感動しました。コロナ禍でも諦めずに前を向き新しいことに挑戦し続ける姿を尊敬するとともに、私たちも先輩方のような学年を目指したいと強く思いました。全員リレーのスピード感のある走りとスムーズなバトンパス、全力で応援される姿は、先輩方の努力を物語っており、忘れることができません。最後まで精一杯走り抜いた先輩方の清々しい表情が印象に残っています。

合唱祭でも、先輩方の団結力や絆の深さを強く感じました。廊下を通ると、いつも先輩方が自主練習に励まれる歌声が聴こえ、その美しいハーモニーに驚かされました。合唱祭当日にホール中に響き渡った歌声はさらに美しく、先輩方の実力に圧倒されました。4パートの音色が重なった一体感のあるあいさつから始まり、美しく繊細なハーモニーで私たちを魅了してくださいました。歌っているときの、先輩方の心から音楽を楽しんでいるような生き生きとした笑顔が印象に残っています。先輩方の繊細さと迫力を兼ね備えた美しく力強い歌声は本当に素晴らしく、私たちの憧れです。

このように、私たちは先輩方の仲良く団結し、1つの目標に向かって全員で努力される姿を見て多くのことを学ばせていただきました。特に今年度は、新型コロナウイルスの影響で生活や行事に多くの支障が出てしまい、暗い気持ちになり、悩むことも多くあったのではないかと思います。それでも諦めずに努力し続け、行事を成功に導き伝統を自らの手で繋がる姿に強く心を打たれました。常に明るく私たちをリードしていただき、感謝の念に堪えません。そんな素晴らしい先輩方が東原中を去られることに、私は今大きな不安を感じています。ですが、4月からは私たちだけで学校を引っ張っていかなくてはなりません。まだまだ至らぬ点ばかりの私たちですが、全員で力を合わせて、先輩方の努力が刻まれた大切な伝統を必ず守り抜き、伝えていきます。どうか安心して、夢へとつながる新しい空へ大きく羽ばたいてください。

これまでの感謝の気持ちを込めて、いきものがかりの「風が吹いている」を合唱し先輩方の門出を祝福させていただきます。

本日は、ご卒業おめでとうございます。

そして、今まで本当にありがとうございました。先輩方のより一層のご活躍を心よりお祈り申し上げます。

3月18日の送別式（校庭において）にて披露

《主な行事予定》

- 4/6日（火） 始業式・着任式・入学式準備
- 7日（水） 入学式
- 8日（木） 新入生オリエンテーション・職員会議
- 9日（金） 避難訓練・定期健康診断始
- 12日（月） 朝礼・全校集会・新入生歓迎会
- 13日（火） 生徒手帳写真撮影
- 16日（金） フレンドシップスクール（1年）
保護者会
- 17日（土） 土曜授業・身体計測
- 19日（月） 専門委員会・学校委員会
- 21日（水） 内科検診（1・3年）

《保護者・地域の皆様へ》

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため臨時休業や宿泊行事の中止等、保護者・地域の皆様には、大変ご心配をおかけしました。皆様の本校へのご協力とご支援に感謝申し上げます。

新年度につきましては、しばらくの間、制約の中での教育活動となりますが、引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。